

先輩たちを目標に

大工として腕を振るった亡き祖父に憧れ、建設業界へ足を踏み入れた。「形として残る仕事がかっこいい」と魅力を語り、「最前線で働く先輩たち

が目標。レベルアップしていつか肩を並べたい」と力を込める。

研究では、大館市中心部に木造の建物を建てるまちづくりの提案に取り組んだ。

短大から7人目の社員。積極的に知識を吸収し、現場監督としてのスキルを身に付けてほしい」

大館桂桜高校土木建築科を卒業後、「もっと建築を学びたい」と秋田職業能力開発短期大学校住居環境科へ進学。

会社見学で先輩社員の働く姿を目の当たりにし、「土気がある」と入社を決めた。現在は配属先の建設部で、先輩に教わりながら業務に汗を流す日々を送る。「未熟な分、たくさん学んで貪欲に取り組む

みたい」と情熱を燃やし、「生まれ育った大館に恩返しをしたい。いつか祖父に頑張っていることを伝えられたら」と爽やかに笑った。

と呼ばれて親しまれた。卒業から、友人からは「主事」と呼ばれて親しまれた。卒業

一、土木・道路工事、湾岸護岸工事などを手がける。

◆企業情報 1928年創立。従業員数49人。建築工事一式、土木・道路工事、湾岸護岸工事などを手がける。



相澤 泰樹さん(20)

伊藤羽州建設＝大館市水門前